



南インド、タミルナドゥ州チェンナイで製作されるタミル語映画では、ラジニカントやヴィジャイなど、スター俳優主演の娯楽大作がヒットする一方で、2000年代の後半からは秀逸なクライムドラマやスリラー作品が多く生まれ、話題になっています。インディアンムービーウィークは2019年の初回開催以来、知られざるインド映画の魅力を紹介してきましたが、今回は犯罪を主題にしたタミル語映画に焦点を当て、5作品を日本語字幕付きで紹介します。

## マーリ

監督：パーラージ・モーハン  
 出演：ダヌシュ、カージャル・アグルワール、ローボ・シャンカル、ヴィジャイ・イエースダース、マイム・ゴービ、カッパル・ヴィノード  
 2015年 / タミル語 / 138分  
 映倫区分：G

コメディ アクション ダンス



©Magic Frames, ©Wunderbar Films

### 鳩好きマーリの爽やか極道コメディ

チェンナイの下町に住むマーリは、身寄りがなく育った若者。8年ほど前から土地を仕切る極道として皆に恐れられるようになっている。彼は鳩レースに入れ込んでおり、鳩の前では柔和な一面も見せる。そんな彼の前に、新しく地区の担当になったアルジュン警部とプティック経営者のシュリーが登場し、波乱が起こる。ダヌシュ(無職の大卒)のダンスも見どころ。

Maari

## 女神たちよ

監督：カールティク・スッパラージ  
 出演：S・J・スリーヤ、ヴィジャイ・セードゥパティ、ボビー・シンハー、アンジャリ、カマリニ・ムカルジー、カルナーカン  
 2016年 / タミル語 / 158分  
 映倫区分：G

クライム ロマンス ダンス



©Thirukumar Entertainment

### 鬼オスッパラージ監督が描く、悲哀の群像劇

映画監督のアルルと幼なじみのマイケルは、内面に抱える問題のストレスを妻にぶつける日々。アルルの弟ジャガンが古寺の女神像の密売に手を出したことをきっかけに、彼らの運命は思わぬ方向に転がっていく。『ジガルタンダ』(2014)、『ペーッタ』(2019)など、ギャングもの作品が知られる鬼オ、カールティク・スッパラージ監督作品。

Iraivi

## まばたかない瞳 バンガロール連続誘拐殺人 Imaikkaa Nodigal

監督：R・アジャイ・ニヤナムトゥ  
 出演：ナヤンターラ、アタルヴァー・ムラリ、アヌラグ・カシャップ、ラーシー・カンナー/ヴィジャイ・セードゥパティ(特別出演)  
 2018年 / タミル語 / 168分  
 映倫区分：PG-12(暴力シーンあり)

クライム/スリラー ダンス



©Cameo Films India, ©Drumsticks Productions

### 連続殺人犯 vs. 執念の捜査官

バンガロールを震撼させる連続誘拐殺人事件。富裕層の子弟が誘拐され、身代金が払われるにもかかわらず惨殺されるのだ。捜査に当たる中央捜査局のアンジャリは、犯人を自称するルドラという男に肉薄しながらも取り逃がしてしまう。犯人、警察、中央捜査局が三つ巴となつての息詰まる追跡劇。映画監督アヌラグ・カシャップの怪演が印象的。

## 双壁のアリバイ Thadam

監督：マギル・ティルメーニ  
 出演：アルン・ヴィジャイ、タニヤー・ホプス、スムルティ・ヴェンカト、ヨーギ・バプ、ジョージ・マリヤン、ヴィディヤ・プラディープ、ソニヤ・アグルワール  
 2019年 / タミル語 / 131分  
 映倫区分：G

クライム/スリラー ダンス



©Redhanti Cinema People

### 殺人容疑者の男には、確かなアリバイがあった

大雨の夜に静かな住宅街の一軒で起こった殺人事件。犯人を特定できる遺留物は見つからず、被害者の交遊関係にも怪しい人物は見当たらなかった。しかし、同じ夜に隣家の住人が偶然撮影したセルフィーの片隅に、怪しい人影が映り込んでいた。土木技師のエリルはその人影と同一人物であるとして拘束される。法の抜け穴をきわどく攻める犯罪スリラー。

## 特別上映 囚人ディリ

監督：ローケーシュ・カナガラージ  
 出演：カールティ、ナレーン、ラーマナー、ジョージ・マリヤン、アルジュン・ダース、ハリーシュ・ペーラディ、ハリーシュ・ウッタマン  
 2019年 / タミル語 / 145分  
 映倫区分：PG-12(暴力シーンあり)

ドラマ アクション



©Dream Warrior Pictures, ©Vivekananda Pictures

Kaithi

### 爆走トラックの行く手を阻む麻薬組織、深夜の攻防戦

ティルチ郊外にある警察ゲストハウスで開かれていた署長の退任パーティーで、警察官たちが次々に意識を失う。警察は麻薬ギャングから大量のコカインを押収したばかり。ギャングの内通者が報復で飲み物にクスリを盛っていたのだ。昏睡状態にある数十名の警官の命を救うため、80キロ先の市街地の病院に移送する大型車を運転できるのは、10年の服役を終え出所したばかりで、偶然その場にいたディリしかいなかった。だが彼の行く手には、ギャングたちからの襲撃が待っていた。ほぼ全編が夜間シーンで、歌も踊りもないストイックな作りでありながら、アドレナリンが大放出の痛快アクション。

開催期間 2021. 7.2 (金) ~ 7.8 (木) 毎日18:00より上映

7/2 (金)	7/3 (土)	7/4 (日)	7/5 (月)	7/6 (火)	7/7 (水)	7/8 (木)
マーリ Maari	囚人ディリ Kaithi	女神たちよ Iraivi	マーリ Maari	まばたかない瞳 バンガロール連続誘拐殺人 Imaikkaa Nodigal	双壁のアリバイ Thadam	女神たちよ Iraivi
18:00 (~20:18)	18:00 (~20:25)	18:00 (~20:38)	18:00 (~20:18)	18:00 (~20:48)	18:00 (~20:11)	18:00 (~20:38)

※不測の事態により、予定が変更となる場合があります。予めご了承ください。

## 上映劇場 シネ・リーブル梅田

JR [大阪駅]・地下鉄御堂筋線 [梅田駅・阪急梅田駅] 徒歩約9分  
 大阪府大阪市北区大淀中1-1-88 梅田スカイビルタワーイースト3・4F  
 ☎ 06-6440-5930



料金 1,800円(税込)均一

※全席指定 / 入替制。  
 ※特別興行のため、各種割引・招待券・株主優待券は、ご使用いただけません。

チケット発売 劇場窓口またはネット予約にて、ご鑑賞

日の2日前からお求めいただけます。

▶ [https://tctg.jp/cinelibre\\_umeda/](https://tctg.jp/cinelibre_umeda/)

## インディアンムービーウィーク

主催：SPACEBOX  
 公式サイト：imwjapan.com  
 Twitter：@ImwJapan

